

インストールガイド Smart-UPS™ 750/1000/1500/2200/3000 VA 120/208/230 Vac ラックマウント 2U

安全に関する注意事項

本指示手順を保存してください - パワーマネジメントユニット、サービスバイパスユニット、およびバッテリーの設置とメンテナンス。

装置の取付、運用、修理、保守を実施する前に、指示手順を注意して読み、機器をよく理解してください。危険の可能性を警告するため、あるいは手順を明確にするまたは簡単にする情報に注意を促すため、次の特別メッセージが本マニュアル全体を通じ、または機器上に示されている場合があります。



危険 または 警告 の安全ラベルにこの記号が追加されていること
指示手順に従わない 場合、人体への危害につながる感電の危険が存在することを示します。



これは安全に関する注意を示す記号です。この記号は人体への危害の危険性あることを注意するために使用されます。怪我や死亡の可能性を回避するために、この記号に続く安全に関する メッセージすべてを遵守してください。

⚠ 危険

危険は危険となりうる可能性を示しており、回避措置を講じない場合は、死亡または重傷につながります。

⚠ 警告

警告は危険となりうる可能性を示しており、回避措置を講じない場合は、軽度または中度の怪我につながる恐れがあります。

⚠ 注意

注意 は危険となりうる可能性を示しており、回避措置を講じない場合は、軽度または中度の怪我につながる恐れがあります。

通知

製品使用上の留意事項について記載しており、身体的損傷に関するものではありません。

製品取り扱いガイドライン



安全性と一般情報

受領した時点で梱包の内容物をご確認ください。破損が見られる場合は、運送業者および販売店までお知らせください。

UPSを設置する前に、本ユニットに付属の安全ガイドをお読みください。

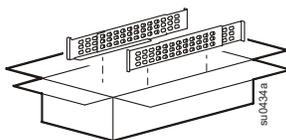
- 国および地域のすべての電気規則に従ってください。
- このUPSは屋内のみで使用します。
- 流体との接触、直射日光でこのUPSが動作しない、過剰なほこりや湿度があります。
- UPSの通気孔を塞がないでください。適度な換気を得るための適切なスペースを確保してください。
- バッテリーの標準的な寿命は年です。使用環境の条件によってバッテリーの寿命が変わります。なお、大気温度が高い条件下での使用、低品質なユーティリティ電源の使用、短時間の頻繁な放電はバッテリーの寿命を短くします。
- UPSの電源ケーブルを壁のコンセントに直接接続してください。サージプロテクタまたは延長コードは使用しないでください。
- 機器は相当な重量があります。常に機器の重さに適した方法で安全に持ち上げてください。
- バッテリーは相当な重量があります。UPSおよびXLBPをラックに取り付ける前に、バッテリーを取り外してください。
- Rack-Mount またはスタック構成では、常に下部に外部バッテリーパック (XLBP) を取り付けてください。UPSは必ず、XLBPの上に設置されなければいけません。
- 周辺機器は、常にRack-Mountまたはスタック構成でUPSの上に設置してください。
- UPSの接続されている外付けバッテリーパックを、UPSは10個まで認識します。ただし、UPSで使用できるXLBPの数に制限はありません。
- モデルとシリアルナンバーは、背面パネルのラベルに小さく記載されています。いくつかのモデルは、フロントベゼルの下にシャーシにも記載されています。
- 古いバッテリーはリサイクル処理に回してください。
- 梱包材は、再利用するか、再利用するために保管してください。

FCC警告

この機器はテスト済みであり、FCC規則のパート15に基づくクラスAデジタルデバイスの制限に準拠していることが確認されています。これらの制限は、機器が商業環境で操作された場合に有害な干渉からの適切な保護を提供するよう設計されています。この機器は、高周波エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があり、取扱説明書に従い設置および使用されない場合は、無線通信に有害な干渉を引き起こす場合があります。住宅地でこの機器を操作する事は、有害な干渉を引き起こす場合があります。その場合、ユーザーは自己負担で干渉を修正する必要があります。

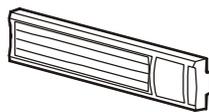
在庫

全モデル

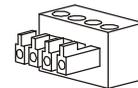


(1)

2200/3000 VAモデル



(1)

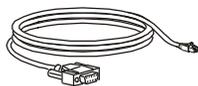


(1)

120/208/230 Vacモデル



(1)

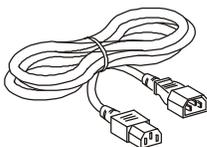


(1)

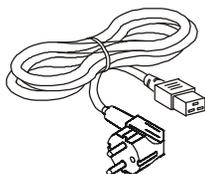


(1)

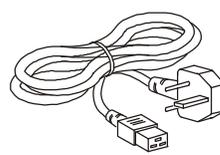
230 Vacモデル



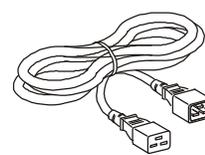
(2)



(1) 2200/3000 VAモデル



(1) 2200/3000 VAモデル



(1) 2200/3000 VAモデル

インストール

⚠ 注意

機器落下の危険性

- 機器は相当な重量があります。常に機器の重さに適した方法で安全に持ち上げてください。
- UPSをラックに取り付ける前に、バッテリーを取り外してください。
- 機器をラックに設置する場合、UPSをラックの一番下に設置し、周辺機器をUPSの上に設置してください。
- UPSは常に、スタックまたはラック構成の周辺機器の下に設置する必要があります。

これらの指示に従わない場合は、機器の破損や軽度または中程度のケガを引き起こす恐れがあります。

⚠ 注意

硫化水素や過度の煙のリスク

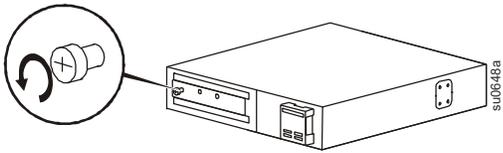
- 少なくとも 5 年間バッテリーを取り付けます。
- UPS がバッテリーの交換が必要な示されたときすぐにバッテリーを取り付けます。
- そのサービスの人生の終わりに電池を交換してください。
- 同じ数および機器にもともとインストールされている電池の種類と電池を交換してください。
- UPSがバッテリーの過熱状態を示す、または、電解液の漏出の証拠がある場合に、すぐにバッテリーを交換してください。UPS の電源を切り、AC 入力からそれを抜いて、バッテリーを外します。電池を交換するまで、UPS を動作させないでください。
- *追加のバッテリーパックを取り付ける時、またはバッテリーモジュールを交換する時に、1年以上経過したすべてのバッテリーモジュール（外部バッテリーパックのモジュールを含む）を交換してください。

これらの指示に従わない場合、装置の損傷、軽度または中度の怪我につながる可能性があります。

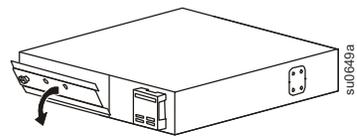
*取り付けられているバッテリーモジュールの古さを確認するには、APC by Schneider Electricまでお問い合わせください。

750 VA モデル

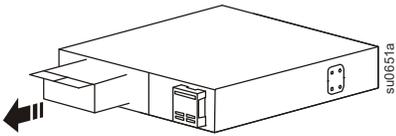
1



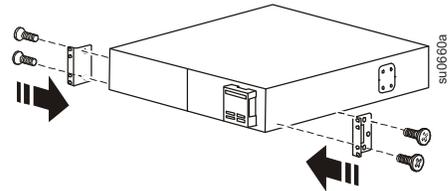
2



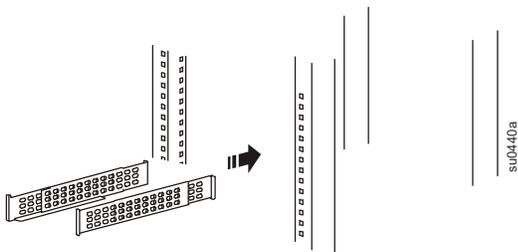
3



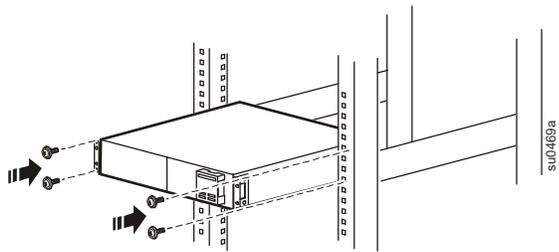
4



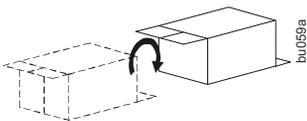
5



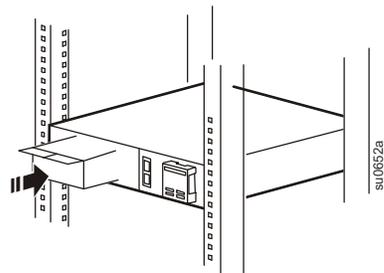
6



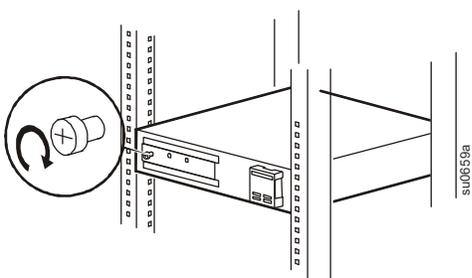
7



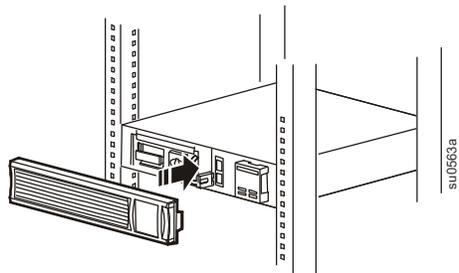
8



9

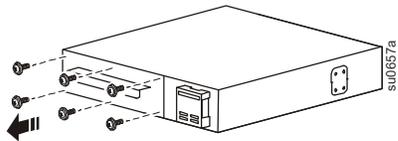


10

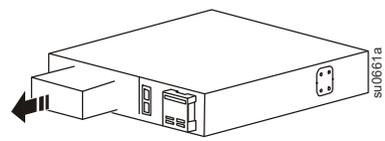


1000/1500 VA モデル

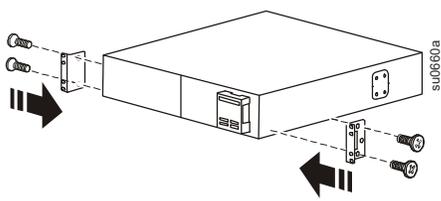
1



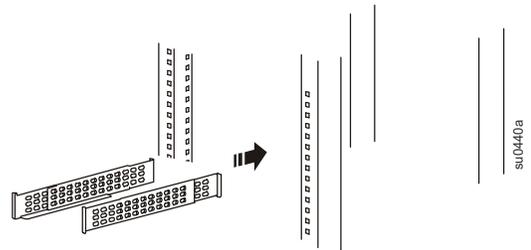
2



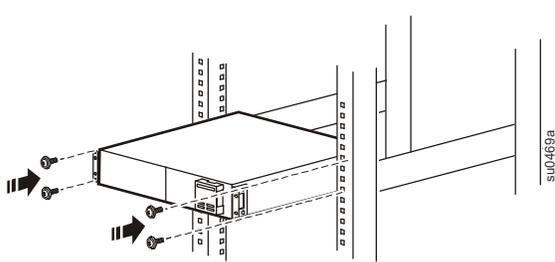
3



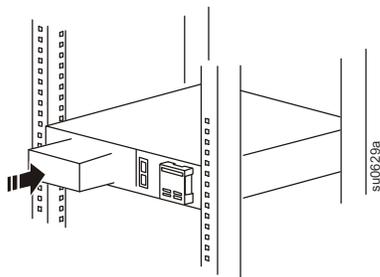
4



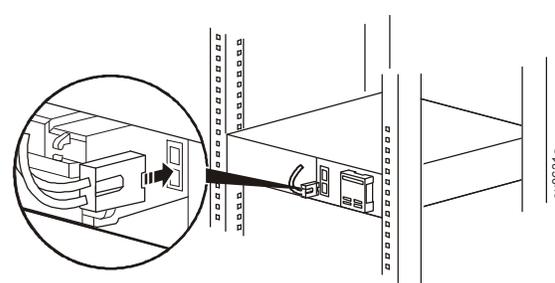
5



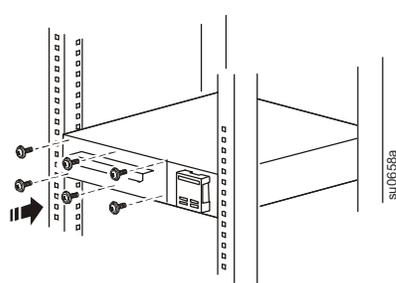
6



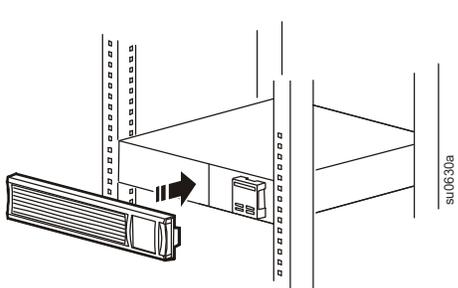
7



8

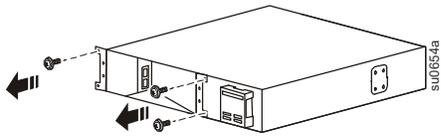


9

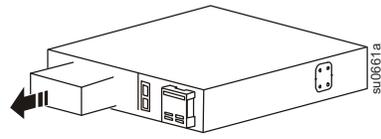


2200/3000 VA モデル

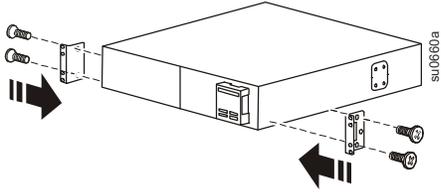
1



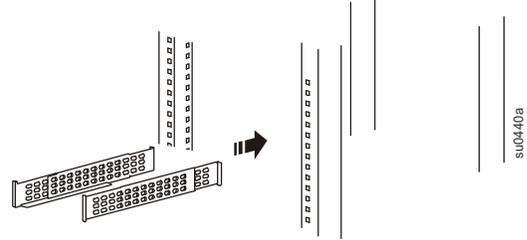
2



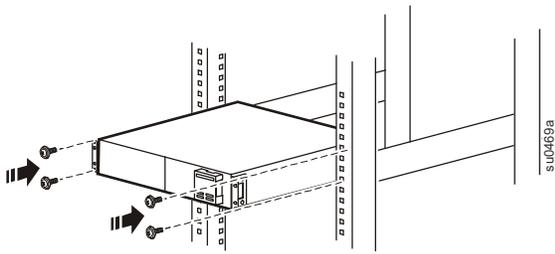
3



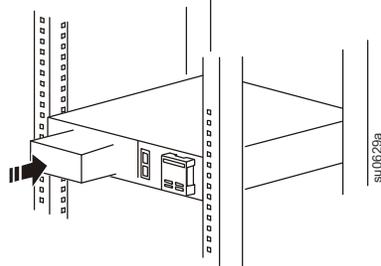
4



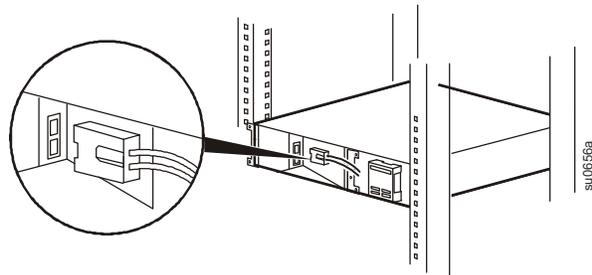
5



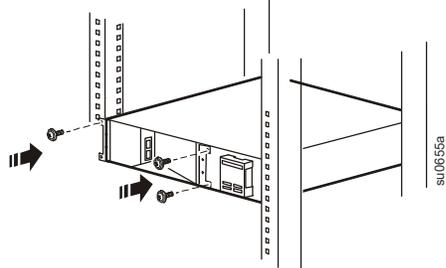
6



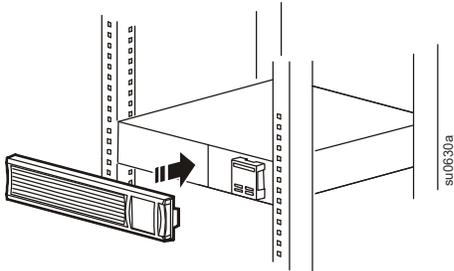
7



8



9

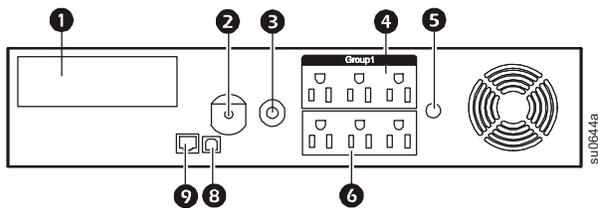


概要とスタートアップ

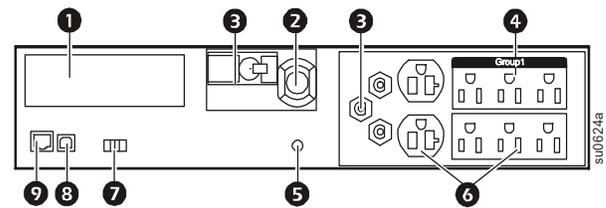
背面パネルの機能

- | | |
|-------------------------------|-------------------------|
| ① オプションNMCアクセサリカード用のSmartSlot | ⑥ コンセント |
| ② UPS入力 | ⑦ EPOコネクタ |
| ③ サーキットブレーカー/過負荷保護 | ⑧ USBポート |
| ④ 制御可能コンセント グループ | ⑨ RJ45コネクタ-UPS監視シリアルポート |
| ⑤ シヤージ接地ネジ | |

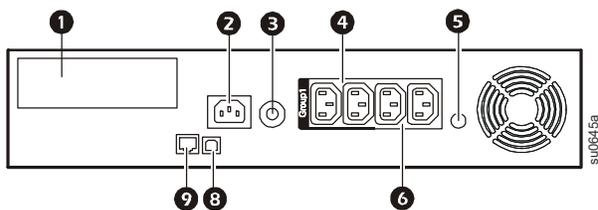
750/1000 VA 120 Vac
1500 VA 100/120 Vac



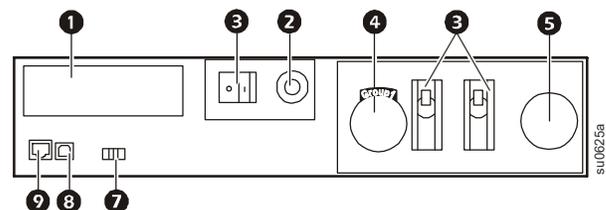
3000 VA 100/120 Vac



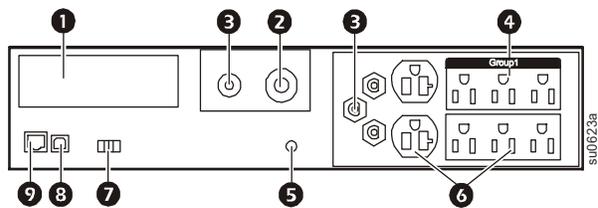
750/1000/1500 VA 230 Vac



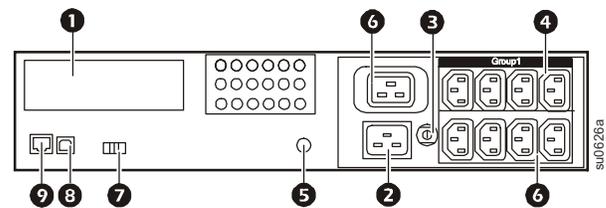
3000 VA 208 Vac



2200 VA 120 Vac



2200/3000 VA 230 Vac



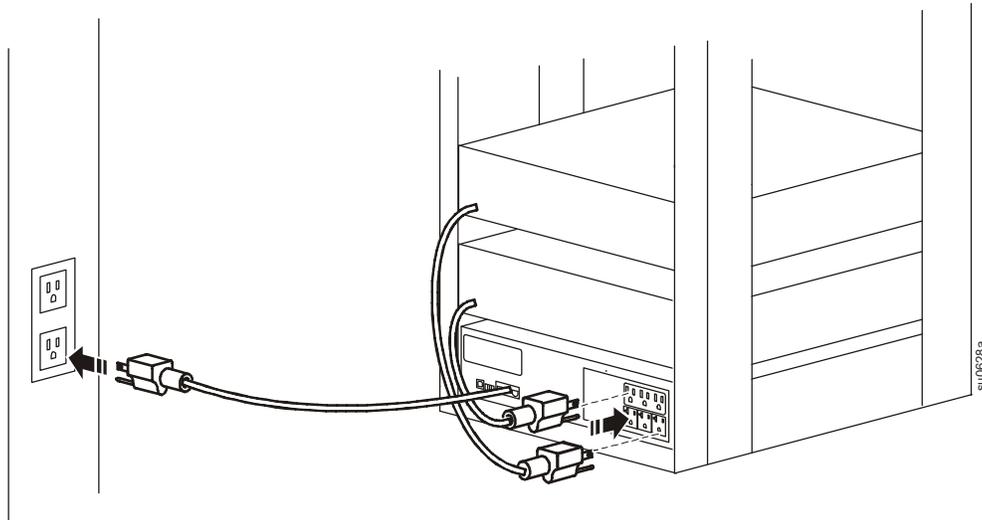
電氣的接続

⚠ 注意

感電の危険性

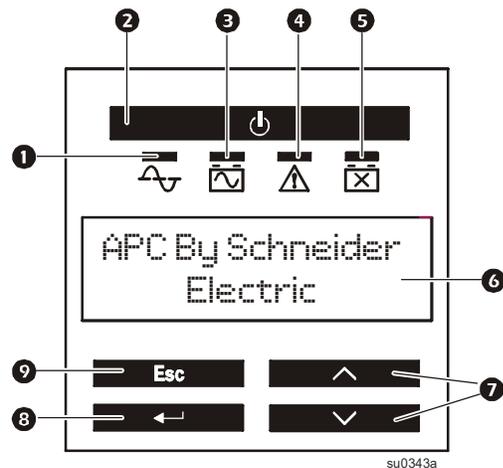
- 国および地域のすべての電気規制に従ってください。
 - 配線は有資格の電気技術者が行わなければなりません。
 - 必ずUPSを、接地されたコンセントに接続してください。
- これらの指示に従わなかった場合、軽度または中程度のけがをまねく恐れがあります。

プラグのタイプとコネクタの位置は異なる場合があります。



ディスプレイパネルの機能

- ① オンラインLED
- ② UPS ON/OFFキー
- ③ オンバッテリー LED
- ④ サイト配線故障 LED
- ⑤ バッテリー LEDを取り外す
- ⑥ ディスプレイインターフェース
- ⑦ UP/DOWN矢印キー
- ⑧ ENTER キー
- ⑨ ESCAPE キー



制御可能コンセント グループ

一部のUPSモデルには、制御グループとして機能できるコンセントのバンクが1台あります。ディスプレイインターフェースを使用して、制御コンセント機能を構成し、次に移動します：
メインメニュー>制御>コンセント1制御。